## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2001-306360

(43)Date of publication of application: 02.11.2001

(51)Int.CI.

G06F 11/30 G06F 17/60

(21)Application number: 2000-127791

(71)Applicant : NEC FIELDING LTD

(22)Date of filing:

27.04.2000

(72)Inventor: KANAMARU YOKO

NAKAMU HISASHI

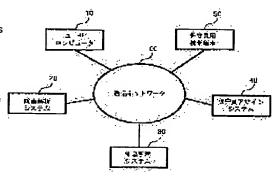
HONDA SHINJI

# (54) AUTOMATED SYSTEM FOR COPING WITH COMPUTER FAULT AND RECORDING MEDIUM HAVING FAULT COPING AUTOMATION PROGRAM RECORDED THEREON

#### (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an automated system for coping with a computer fault to automatically perform fault analysis, arrangement of components and maintenance personnel of a computer

SOLUTION: In the automated system for coping with a computer fault, fault information is given from a user computer 10 to a fault analysis system 20 via a communication network 100 when a fault is generated in the user computer 10 or other computers owned by a user and the fault analysis is performed on the basis of the given information. As a result of analysis, information regarding suspected components to be required is given to a component management system 30, the suspected components are arranged and sent to the user's destination. In addition, the fault information and fault analysis result information are transmitted to a maintenance personnel assignment system 40 and the corresponding maintenance personnel are allocated in the maintenance personal assignment system 40. Fault coping instruction information is transmitted to a portable terminal 50 carried by the corresponding maintenance personnel and the maintenance personnel carry out repair of the computer with fault on the basis of the fault coping instruction information.



#### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

14.03.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

#### (19)日本国特許庁 (JP)

## (12)公開特許公報 (A)

## (11)特許出願公開番号 特開2001-306360

(P2001-306360A) (43)公開日 平成13年11月2日(2001.11.2)

| (51) Int. Cl. 7 | 識別記号 | F I        |   | テーマコート・ | (参考) |
|-----------------|------|------------|---|---------|------|
| G06F 11/30      |      | G06F 11/30 | D | 5B042   |      |
| 17/60           | 138  | 17/60 138  |   | 5B049   |      |

審査請求 有 請求項の数6 OL (全14頁)

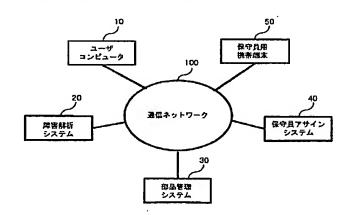
| (21)出願番号 | 特願2000-127791(P2000-127791) | (71)出願人 | 000232140            |
|----------|-----------------------------|---------|----------------------|
|          | ·                           |         | エヌイーシーフィールディング株式会社   |
| (22) 出願日 | 平成12年4月27日(2000.4.27)       |         | 東京都港区三田1丁目4番28号      |
|          |                             | (72)発明者 | 金丸 洋子                |
|          |                             |         | 東京都港区三田一丁目4番28号 日本電気 |
|          |                             |         | フィールドサービス株式会社内       |
|          |                             | (72)発明者 | 中務                   |
|          |                             |         | 東京都港区三田一丁目4番28号 日本電気 |
|          |                             |         | フィールドサービス株式会社内       |
|          |                             | (74)代理人 | 100088328            |
|          |                             |         | 弁理士 金田 暢之 (外2名)      |
|          |                             |         |                      |
|          |                             |         |                      |
|          |                             | ·       | 最終頁に続く               |

(54) 【発明の名称】コンピュータ障害対応自動化システムと障害対応自動化プログラムを記録した記録媒体

### (57) 【要約】

【課題】 コンピュータの障害解析と、部品手配と、保守員手配を自動的に行うコンピュータ障害対応自動化システムを提供するものである。

【解決手段】 本発明のコンピュータ障害対応自動化システムは、ユーザコンピュータ10またはユーザ所有の他コンピュータで障害が発生した際に、ユーザコンピュータ10から通信ネットワーク100を介して障害解析システム20に障害情報が通知され、通知された情報を基に障害解析が行われる。解析の結果、必要となる破疑部品情報を部品管理システム30に通知し、被疑部品を手配し、ユーザ先への発送が行われる。また障害情報、障害解析結果情報を保守員アサインシステム40において対応保守員が携帯する保守員用携帯端末50に障害対応指示情報が送信され、障害対応指示情報を基に保守員は障害コンピュータの修理を実施する。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ユーザコンピュータと通信ネットワーク とサーバコンピュータから構成されるサーバシステムに おけるコンピュータ障害対応自動化システムであって、 前記ユーザコンピュータで障害が発生した際に、前記通 信ネットワークを介して送られる前記ユーザコンピュー 夕の障害情報を受け、前記障害情報に基づき前記ユーザ コンピュータの障害解析を行う障害解析手段と、

前記障害解析手段の障害解析の結果から、修理サービス に必要となる被疑部品を手配し、前記ユーザコンピュー 10 応自動化プログラムを記録した記録媒体。 タのユーザ先へ発送する部品管理手段と、

前記障害情報と障害解析の結果の情報を受け、修理サー ビスに必要な対応保守員を割り当てる保守員アサイン手 段と、

前記割り当てられた保守員が携行する携帯端末に前記障 害情報と障害解析の結果の情報から障害対応指示情報を 表示し、障害対応指示情報に基づき前記コンピュータの 修理を行う保守員の携帯する保守員用携帯端末と、を有 するコンピュータ障害対応自動化システム。

前記通信ネットワークを介して送られ 【請求項2】 る前記ユーザコンピュータの障害情報が、自動的に送出 できない時には、ユーザが障害状況を対応拠点の受付け 窓口に電話し、障害状況を説明し、説明を受けた受付け 窓口のディスパッチャが前記障害状況に基づいて障害情 報を障害解析手段へ登録することを特徴とする請求項1 記載のコンピュータ障害対応自動化システム。

【請求項3】 ユーザコンピュータと通信ネットワーク とサーバコンピュータから構成されるサーバシステムに おけるコンピュータ障害対応システムにおいて、

前記ユーザコンピュータから送られる障害情報に基づい 30 て障害解析を自動的に行い、修理サービスに必要な被疑 部品情報と、障害復旧手順を作成する障害解析手段と、 前記障害解析手段から送られてきた被疑部品情報に基づ いて自動的に前記ユーザコンピュータ宛てに被疑部品を 配送手配する部品管理手段と、

前記障害解析手段から送られてきた障害情報に基づいて 自動的に保守員を割り当てる保守員アサイン手段と、 保守員アサイン手段から自動的に障害対応指示を送信し 対応保守員の携帯端末へ表示する保守員の携帯する保守 員用携帯端末と、

を有することを特徴とするコンピュータ障害対応自動化 システム。

【請求項4】 ユーザコンピュータと通信ネットワーク とサーバコンピュータから構成されるサーバシステムに おける障害対応自動化プログラムを記録した記録媒体で あって、

前記ユーザコンピュータで障害が発生した際に、前記通 信ネットワークを介して送られる前記ユーザコンピュー タの障害情報を受け、前記障害情報に基づき前記ユーザ コンピュータの障害解析を行う障害解析手順と、

前記障害解析手順による障害解析の結果から、修理サー ビスに必要となる被疑部品を手配し、前記ユーザコンピ ュータのユーザ先へ発送する部品管理手順と、前記障害 情報と障害解析の結果の情報を受け、修理サービスに必 要な対応保守員を割り当てる保守員アサイン手順と、 前記割り当てられた保守員が携行する携帯端末に前記障 害情報と障害解析の結果の情報から障害対応指示情報を 表示する手順と、

を実行させるためのコンピュータ読み取り可能な障害対

【請求項5】 前記通信ネットワークを介して送られ る前記ユーザコンピュータの障害情報が、自動的に送出 できない時には、ユーザが障害状況を対応拠点の受付け 窓口に電話し、障害状況を説明し、説明を受けた受付け 窓口のディスパッチャが前記障害状況に基づいて障害情 報を障害解析手順へ登録することを特徴とする請求項4 記載の障害対応自動化プログラムを記録した記録媒体。

【請求項6】 ユーザコンピュータと通信ネットワーク とサーバコンピュータから構成されるサーバシステムに おける障害対応自動化プログラムを記録した記録媒体で あって、

前記ユーザコンピュータから送られる障害情報に基づい て障害解析を自動的に行い、修理サービスに必要な被疑 部品情報と、障害復旧手順を作成する障害解析手順と、 前記障害解析手順から送られてきた被疑部品情報に基づ いて自動的に前記ユーザコンピュータ宛てに被疑部品を 配送手配する部品管理手順と、

前記障害解析手順から送られてきた障害情報に基づいて 自動的に保守員を割り当てる保守員アサイン手順と、

保守員アサイン手順から自動的に障害対応指示を送信し 対応保守員の携帯端末へ表示する手順と、

を実行させるためのコンピュータ読み取り可能な障害対 応自動化プログラムを記録した記録媒体。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】コンピュータ障害の対応処理 システムに関し、特にコンピュータ障害の対応処理の自 動化システムと障害対応の自動化プログラムを記録した 記録媒体に関する。

#### 40 [0002]

【従来の技術】従来、ユーザコンピュータに障害が発生 すると、ユーザから障害情報がサービスセンタに送られ て来る。サービスセンタでは、ユーザからの障害情報に よりユーザコンピュータの障害解析と、修理に必要と思 われる被疑部品の手配と、修理に対応する保守員の決定 などをディスパッチャと言われる人が対応処理してい

【0003】しかし、このような対応処理方法では、ユ ーザコンピュータの障害解析を実施する人の判断ミス 50 や、修理に必要と思われる被疑部品および対応保守員の

3

手配時の手配漏れ、手配ミス等が発生する可能性があっ た。

#### [0004]

【発明が解決しようとする課題】本発明の目的は、以上 のような問題点を解決するために、コンピュータの障害 解析と、部品手配と、保守員手配を自動的に行うコンピ ュータ障害対応自動化システムと障害対応自動化プログ ラムを記録した記録媒体を提供するものである。

#### [0005]

【課題を解決するための手段】本発明のコンピュータ障 10 害対応自動化システムは、ユーザコンピュータと通信ネ ットワークとサーバコンピュータから構成されるサーバ システムにおけるコンピュータ障害対応自動化システム であって、ユーザコンピュータで障害が発生した際に、 通信ネットワークを介して送られるユーザコンピュータ の障害情報を受け、障害情報に基づきユーザコンピュー 夕の障害解析を行う障害解析手段と、障害解析手段の障 害解析の結果から、修理サービスに必要となる被疑部品 を手配し、ユーザコンピュータのユーザ先へ発送する部 品管理手段と、障害情報と障害解析の結果の情報を受 け、修理サービスに必要な対応保守員を割り当てる保守 員アサイン手段と、割り当てられた保守員が携行する携 帯端末に障害情報と障害解析の結果の情報から障害対応 指示情報を表示し、障害対応指示情報に基づきコンピュ ータの修理を行う保守員の携帯する保守員用携帯端末と を有する。

【0006】また、通信ネットワークを介して送られる ユーザコンピュータの障害情報が、自動的に送出できな い時には、ユーザが障害状況を対応拠点の受付け窓口に 電話し、障害状況を説明し、説明を受けた受付け窓口の 30 ディスパッチャが障害状況に基づいて障害情報を障害解 析手段へ登録することを特徴とする。

【0007】さらに、本発明のコンピュータ障害対応自 動化システムは、ユーザコンピュータと通信ネットワー クとサーバコンピュータから構成されるサーバシステム におけるコンピュータ障害対応システムにおいて、ユー ザコンピュータから送られる障害情報に基づいて障害解 析を自動的に行い、修理サービスに必要な被疑部品情報 と、障害復旧手順を作成する障害解析手段と障害解析手 段から送られてきた被疑部品情報に基づいて自動的にユ 40 ーザコンピュータ宛てに被疑部品を配送手配する部品管 理手段と、障害解析手段から送られてきた障害情報に基 づいて自動的に保守員を割り当てる保守員アサイン手段 と、保守員アサイン手段から自動的に障害対応指示を送 信し対応保守員の携帯端末へ表示する保守員の携帯する 保守員用携帯端末とを有することを特徴とする。

【0008】具体的には、本発明のコンピュータ障害対 応自動化システムは、図1に示すように、ユーザコンピ ュータ10またはユーザが所有する他のコンピュータで 障害が発生した際に、ユーザコンピュータ10から通信 50

ネットワーク100を介して障害解析システム20に障 害情報が通知され、通知された情報を基に障害解析が行 われる。解析の結果、必要となる被疑部品情報を部品管 理システム30に通知し、被疑部品を手配し、ユーザ先 への発送が行われる。また障害情報、障害解析結果情報 を保守員アサインシステム40に送信し、保守員アサイ ンシステム40において対応保守員が割り当てられる。 対応保守員が携帯する保守員用携帯端末50に障害対応 指示情報が送信され、障害対応指示情報を基に保守員は 障害コンピュータの修理を実施する。

【0009】また、障害対応自動化プログラムを記録し た記録媒体は、ユーザコンピュータと通信ネットワーク とサーバコンピュータから構成されるサーバシステムに おける障害対応自動化プログラムを記録した記録媒体で あって、ユーザコンピュータで障害が発生した際に、通 信ネットワークを介して送られる前記ユーザコンピュー タの障害情報を受け、障害情報に基づきユーザコンピュ ータの障害解析を行う障害解析手順と、障害解析手順に よる障害解析の結果から、修理サービスに必要となる被 疑部品を手配し、ユーザコンピュータのユーザ先へ発送 する部品管理手順と、障害情報と障害解析の結果の情報 を受け、修理サービスに必要な対応保守員を割り当てる 保守員アサイン手順と、割り当てられた保守員が携行す る携帯端末に障害情報と障害解析の結果の情報から障害 対応指示情報を表示する手順とを実行させるためのコン ピュータ読み取り可能なプログラムを記録した記録媒体 である。

【0010】さらに、本発明の障害対応自動化プログラ ムを記録した記録媒体は、ユーザコンピュータと通信ネ ットワークとサーバコンピュータから構成されるサーバ システムにおける障害対応自動化プログラムを記録した 記録媒体であって、ユーザコンピュータから送られる障 害情報に基づいて障害解析を自動的に行い、修理サービ スに必要な被疑部品情報と、障害復旧手順を作成する障 害解析手順と、障害解析手順から送られてきた被疑部品 情報に基づいて自動的にユーザコンピュータ宛てに被疑 部品を配送手配する部品管理手順と、障害解析手順から 送られてきた障害情報に基づいて自動的に保守員を割り 当てる保守員アサイン手順と、保守員アサイン手順から 自動的に障害対応指示を送信し対応保守員の携帯端末へ 表示する手順とを実行させるためのコンピュータ読み取 り可能なプログラムを記録した記録媒体である。

#### [0011]

【発明の実施の形態】次に、本発明の実施の形態につい て図面を参照して詳細に説明する。図1は本発明の一実 施例のシステム構成を示すブロック図である。

【0012】図1を参照すると、本発明のコンピュータ 障害対応自動化システムの実施の形態の構成は、ユーザ コンピュータ10と、障害解析システム20と、部品管 理システム30と、保守員アサインシステム40と、保

守員用携帯端末50と、これらを相互に接続する通信ネットワーク100から構成されている。

【0013】ユーザコンピュータ10は、パーソナルコンピュータやワークステーション等の情報処理装置である。ユーザコンピュータで障害が発生した場合、ユーザコンピュータ10は、自動的に通信ネットワーク100を介してユーザID情報と、障害コンピュータの装置ID情報と、障害発生時刻と、障害メッセージ等の障害詳細情報を含む障害情報を障害解析システム20に障害情報を通知する機能を備えている。

【0014】障害解析システム20は、コンピュータ保守会社に設置されたサーバコンピュータ等の情報処理装置であり、基本的な障害解析ツールおよび過去の障害事例情報などが格納されており自動的に障害情報を解析できるシステムである。障害解析システム20は、ユーザコンピュータ10から通信ネットワーク100を介して送られてきたユーザの障害情報を解析し、障害復旧に必要となる被疑部品の割り出し、復旧作業手順が作成される。割り出された被疑部品等の情報は部品管理システム30に通信ネットワーク100を介して自動的に送信す20る。またユーザ情報、被疑部品等の情報は保守員アサインシステム40にも通信ネットワーク100を介して自動的に送信される。

【0015】部品管理システム30は、コンピュータ保守会社の部品管理センターに設けられ、保守部品の発注、在庫等の管理を行っている。障害解析システム20から送られてきた被疑部品情報およびユーザ情報の配送指示情報を受け取り、配送指示情報により指示された被疑部品を障害コンピュータの設置してある場所へ配送するための手配を自動的に行う。また配送に関する情報で30ある到着予定時刻等を保守員アサインシステム40に送信する。

【0016】保守員アサインシステム40は、コンピュータ保守会社に設けられ、各保守員の担当コンピュータと、ユーザ情報や勤務形態、現在の行き先情報などが管理されている。障害解析システム20から送信されてきたユーザの障害情報等をもとに対応保守員を自動的に割り当てる。割り当てられた保守員が携帯している保守員用携帯端末50に障害対応指示等の情報を送信する。

【0017】保守員用携帯端末50は、各保守員が常に 40 携帯しているパーソナルコンピュータ等の情報処理装置 である。保守員は保守員アサインシステム40から送信 されきた障害対応指示に従い、障害コンピュータの設置 しているユーザ先に向かい、障害コンピュータを復旧す る。

【0018】次に、本発明のコンピュータ障害対応自動化システムの動作説明を図1~6を参照して詳細に説明する。図2は本発明の一実施例のシステム動作を示すシーケンス図で、図3、4、5は本発明の一実施例の各プロックの処理情報を示す図である。図6は対応保守員の50

携帯する端末に表示される障害対応指示の内容の一例を 示す図である。

【0019】また、図3はユーザコンピュータの障害時に障害解析システムへ転送する情報を示し、図4(a)は障害解析システムがユーザコンピュータの障害情報を受け、部品管理システムに転送する情報を示し、図4

(b) は障害解析システムがユーザコンピュータの障害情報を受け、部品管理システムに転送する情報を示している。

【0020】さらに、図4(c)部品管理システムが障害解析システムの情報から被疑部品の手配、配送処理を実行し、保守員アサインシステムに部品到着予定時刻を転送する情報を示し、図5(a)は保守員アサインシステムが各種情報から対応保守員の選定を実行する図を示し、図5(b)は保守員アサインシステムが各種情報から対応保守員の携帯する端末の表示面に障害対応指示を表示実行する図を示している。

【0021】図2を参照すると、ユーザコンピュータ10またはユーザが所有する他のコンピュータで障害が発生した場合(ステップA1)、ユーザコンピュータ10は障害が発生したコンピュータの障害に関する情報を障害解析システム20へ通信ネットワーク100を介して自動的に送信する(ステップA2)。自動的に送信される情報は、図3に示すように、ユーザID情報B1、障害コンピュータの装置ID情報B2、障害発生時刻B3、障害メッセージ等障害に関する詳細情報B4等である。この時、障害が発生したユーザコンピュータとユーザコンピュータ10は同一コンピュータでなくても良い。同一でない場合は障害が発生したユーザコンピュータがユーザコンピュータ10へ障害情報を送信する必要がある。

【0022】障害解析システム20はユーザコンピュー タ10から送られてきた障害に関する情報を自動的に解 析し、障害復旧に必要となる被疑部品の割り出しおよび 復旧作業手順等が作成される (ステップA3)。この時 作成される情報は、図4(a)に示すように、ユーザ I D情報B1、障害コンピュータの装置ID情報B2を基 に過去の障害履歴B5、ユーザ先の住所・担当者情報B 6と、図4(b)に示すように、ユーザID情報B1、 障害コンピュータの装置ID情報B2、障害発生時刻B 3、障害メッセージ等障害に関する詳細情報B4を基に 割り出された被疑部品情報B7および復旧作業手順B8 である。ユーザ先の住所・担当者情報B6と被疑部品情 報B7の情報は部品管理システム30へ送信される(ス テップA4)。次にユーザID情報B1、障害コンピュ ータの装置ID情報B2、障害発生時刻B3、障害メッ セージ等障害に関する詳細情報B4、過去の障害履歴B 5、ユーザ先の住所・担当者情報 B 6、被疑部品情報 B 7、復旧作業手順 B 8 等の情報は保守員アサインシステ ム40へ送信される(ステップA5)。

30

40

【0023】部品管理システム30は、図4(c)に示 すように、障害解析システム20から送られてきた被疑 部品情報B7およびユーザ先の住所・担当者情報B6に 従い、障害コンピュータ先に部品の手配B9、部品の配 送指示B10を実施する(ステップA6)。次に障害コ ンピュータ先への部品到着予定時刻B11を保守員アサ インシステム30へ送信する(ステップA7)。

【0024】保守員アサインシステム40は、図5

(a) に示すように、障害解析システム20から送られ てきたユーザ I D情報 B 1、障害コンピュータの装置 I D情報B2、過去の障害履歴B5、ユーザ先の住所・担 当者情報B6、被疑部品情報B7、復旧作業手順B8、 到着予定時刻B11等と保守員アサインシステムに登録 されている保守員情報を基に自動的に対応保守員B12 を割り当てる(ステップA8)。割り当てられた対応保 守員B12の保守員用携帯端末50へ障害対応指示情報 B13、ユーザID情報B1、障害コンピュータの装置 ID情報B2、障害発生時刻B3、障害メッセージ等障 害に関する詳細情報 B 4、過去の障害履歴情報 B 5、ユ ーザ先の住所・担当者情報 B 6、被疑部品情報 B 7、復 20 旧作業手順B8、部品到着予定時刻B11の情報を送信 する(ステップA9、図5(b))。保守員携帯端末5 0へ送られてきた障害対応指示情報B13等の情報を基 に保守員は障害コンピュータ先に出向く (ステップA1 0)。この時、保守員用携帯端末50の画面情報が図6 に示されている。

【0025】図6に示すように、保守員用携帯端末50 の表示画面にユーザ名、障害装置名、障害発生時刻、障 害詳細、ユーザの住所、担当者、被疑部品、部品到着予 定時刻等が表示される。また障害履歴、復旧作業手順、 地図等は選択ボタンになっており、その選択ボタンをク リックすることにより詳細情報を表示することが可能で ある。障害対応指示情報 B 1 3 で表示される情報の中の 復旧作業手順B8に従い、対応保守員B12は障害コン ピュータの修理を実施する(ステップA11)。

【0026】次に本発明の第2の実施例について図7を 参照して説明する。本発明の第2の実施例はユーザコン ピュータ10が自動的に障害を通知する機能を有してい ない場合である。この場合、ユーザコンピュータ10か ら通信ネットワーク100を介して障害解析システム2 0へ自動的に送信できないため、この間をユーザおよび ユーザ対応を行うディスパッチャの手を介する点が実施 例1と異なる。

【0027】したがって、ユーザコンピュータで障害が 発生した(ステップC1)場合、ユーザは障害状況を対 応拠点まで電話し、障害状況を説明する(ステップC 2)。説明を受けたディスパッチャはユーザ I D情報 B 1、障害コンピュータの装置 I D情報 B 2、障害発生時 刻B3、障害メッセージ等の障害詳細情報B4を障害解

害解析システム20以降の処理は第1の実施例と同様で あるので、その説明は省略する。

【0028】次に、本発明の障害対応自動化プログラム を記録した記録媒体について図面を参照して説明する。 図8は障害対応自動化プログラムを実行するネットワー ク化されたコンピュータシステムである。

【0029】図8を参照すると、本発明のコンピュータ 障害対応自動化システム構成は、パーソナルコンピュー タやワークステーションを含むユーザコンピュータ10 と、障害解析プログラム640を記録した記録媒体と保 守員アサインプログラム650を記録した媒体を含むコ ンピュータ保守会社に設置されるサーバコンピュータ6 0と、部品管理プロジラム710を記録した媒体を含み コンピュータ保守会社の部品管理センターに設置される 部品管理コンピュータ70と保守員用携帯端末50とこ れらを相互に接続する通信ネットワーク100から構成 されている。

【0030】ユーザコンピュータ10で障害が発生した 場合、ユーザコンピュータ10は、自動的に通信ネット ワーク100を介してユーザID情報と、障害コンピュ ータの装置ID情報と、障害発生時刻と、障害メッセー ジ等の障害詳細情報を含む障害情報をサーバコンピュー 夕60に送信する。

【0031】サーバコンピュータ60は障害解析プログ ラム640を実行し、障害情報を入力データとして、サ ーパコンピュータ60に格納されている基本的な障害解 析ツール610およびユーザ情報620と過去の障害事 例情報630などのデータベースにより自動的に障害情 報を解析する。障害解析プログラム640は、ユーザコ ンピュータ10から送られてきたユーザの障害情報の解 析結果、障害復旧に必要となる被疑部品の割り出し、復 旧作業手順を作成する。割り出された被疑部品等の情報 は部品管理コンピュータ70に通信ネットワーク100 を介して自動的に送信する。またユーザ情報620と被 疑部品情報を入力データとして保守員アサインプログラ ム650に自動的に送信される。

【0032】部品管理コンピータ70は保守部品の発 注、在庫等の管理を行い、部品管理プログラム710を 実行し、障害解析プログラムの実行によつて得られた被 疑部品情報およびユーザ情報の配送指示情報を入力デー タとして、配送指示情報により指示された被疑部品を障 害コンピュータの設置してある場所へ配送するための手 配を自動的に行う。また配送に関する情報である到着予 定時刻等を算出する。

【0033】サーバコンピュータ60は保守員アサイン プログラム650を実行し、各保守員の担当コンピュー タと、ユーザ情報や勤務形態、現在の行き先情報などが 管理されていて、障害解析プログラムの実行結果得られ たユーザの障害情報等をもとに対応保守員を自動的に割 析システム20へ登録する(図5 ステップC3)。障 50 り当てる。割り当てられた保守員が携帯している保守員

用携帯端末50に障害対応指示等の情報を送信する。

【0034】保守員用携帯端末50は、各保守員が常に 携帯しているパーソナルコンピュータ等の情報処理装置 である。保守員は保守員アサインプログラムの実行結果 得られ、保守員用携帯端末50に表示された障害対応指 示に従い、障害コンピュータの設置しているユーザ先に 向かい、障害コンピュータを復旧する。

【0035】なお、上記に説明したコンピュータ障害対応自動化システムの構成は一例を説明するもので上記システム構成に限定されるものではない。

#### [0036]

【発明の効果】第一に、被疑部品および保守員を自動手配することにより人の判断によって生じるロス時間の削減、連絡内容誤り、連絡漏れ防止が図られ、コンピュータの障害復旧時間を短縮できる効果がある。

【0037】第二に、障害解析システムにより障害内容 に沿った復旧作業手順情報を保守員に自動的に送信する ことにより保守作業ミスの防止が図れる効果がある。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例のシステム構成を示すブロッ 20 ク図である。

【図2】本発明の一実施例のシステム動作を示すシーケンス図である。

【図3】ユーザコンピュータの障害時に転送する情報を 示す。

【図4】 (a) は障害解析システムがユーザコンピュー 620 タの障害情報を受け、部品管理システムに転送する情報 630 を示し、(b) は障害解析システムがユーザコンピュー 640 タの障害情報を受け、部品管理システムに転送する情報 650 を示す。(c) は部品管理システムが障害解析システム 30 710

の情報から被疑部品の手配、配送処理を実行し、保守員 アサインシステムに部品到着予定時刻を転送する情報を 示す。

【図5】(a)は保守員アサインシステムが各種情報から対応保守員を選定を実行する図を示し、(b)は保守員アサインシステムが各種情報から対応保守員の携帯する端末の表示面に障害対応指示を表示実行する図を示す

【図6】対応保守員の携帯する端末に表示される障害対10 応指示の内容の一例を示す図である。

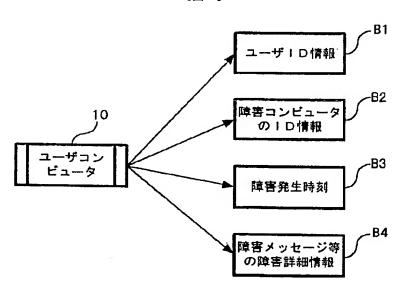
【図7】本発明の他の実施例のシステム動作を示すシーケンス図である。

【図8】本発明の障害対応自動化プログラムを実行するネットワーク化されたコンピュータシステムを示す図である。

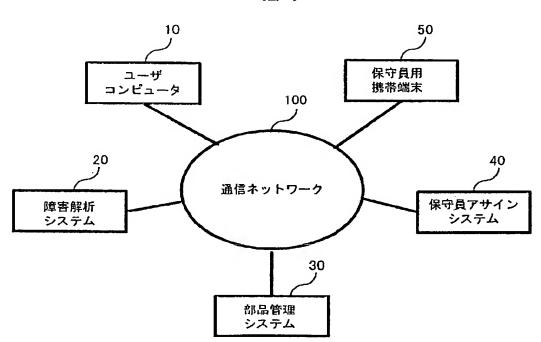
#### 【符号の説明】

- 10 ユーザコンピュータ
- 20 障害解析システム
- 30 部品管理システム
- 40 保守員アサインシステム
  - 50 保守員の携帯する保守員用携帯端末
  - 60 サーバコンピュータ
  - 70 部品管理コンピュータ
  - 100 通信ネットワーク
  - 610 解析ツール
  - 620 ユーザ情報データベース
  - 630 過去の履歴情報データベース
  - 640 障害解析プログラム
  - 650 保守員アサインプログラム
- 7 1 0 部品管理プログラム

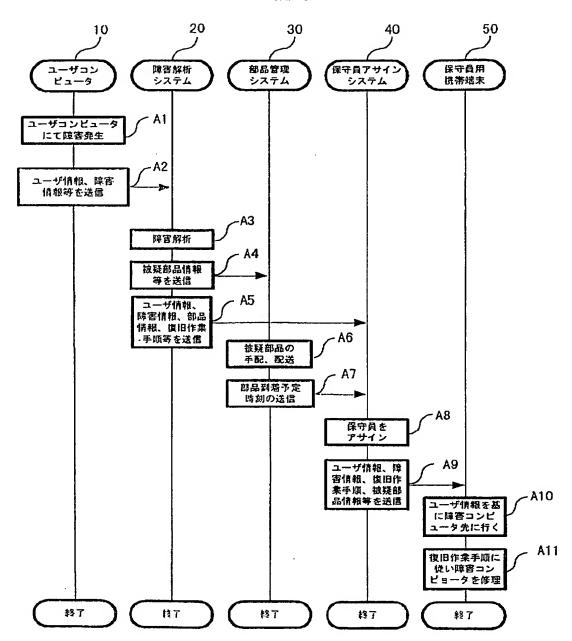
[図3]





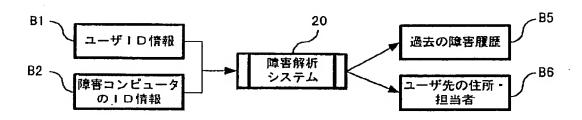


【図2】

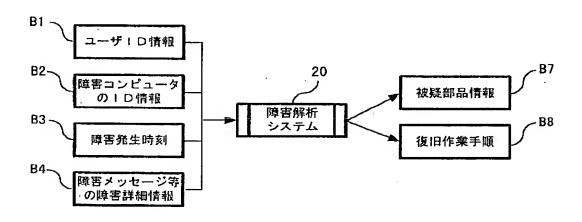


【図4】

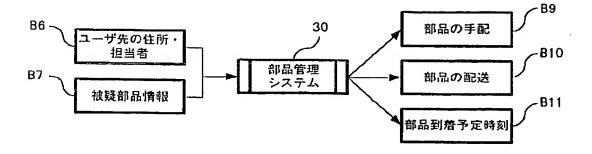
(a)



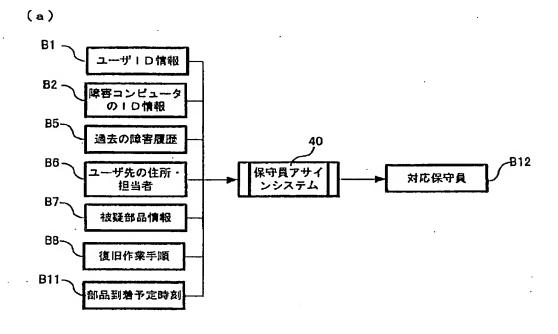
(b)



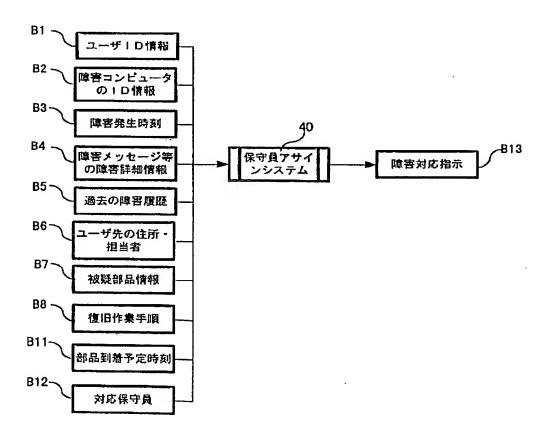
(c)



[図5]

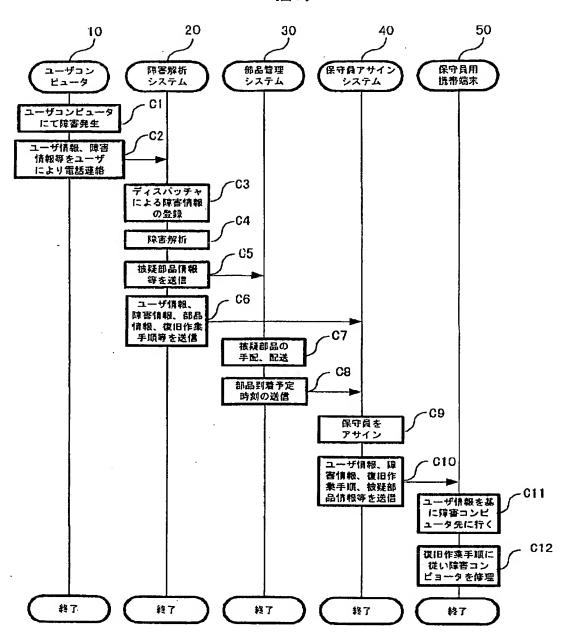


### (b)

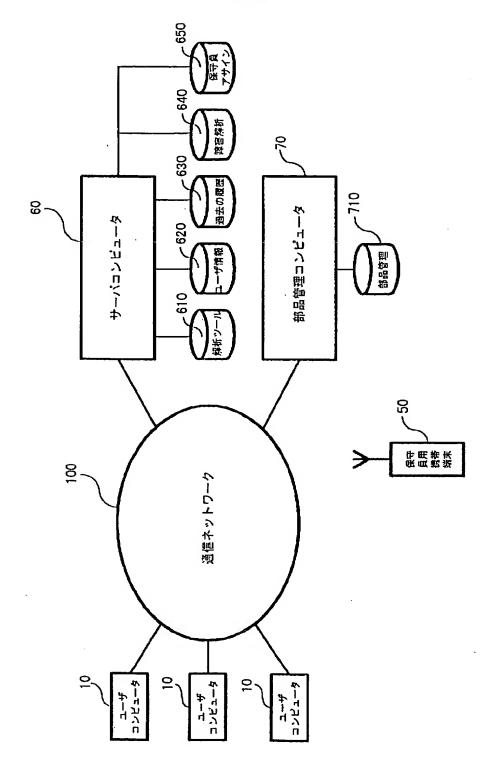


【図6】





【図8】



フロントページの続き

(72)発明者 本田 真治

東京都港区三田一丁目4番28号 日本電気

フィールドサービス株式会社内

Fターム(参考) 5B042 GA12 GC08 GC10 JJ02 KK12

KK13 KK17 LA20 NN54

5B049 CC00 GG02